

みどり森の草のタネ図鑑

自分で移動できない植物の移動手段

ひとたび根をおろせば自力で移動することはできない植物たち。そんな植物たちは、より遠くに子孫を残すために、いろいろな方法で種子散布（母体から離れ移動すること）をしています。

その方法は様々で、タネのまわりを特殊な器官や物質で覆ったり、遠くに飛ぶための仕掛けを使ったりしています。今回はそんなタネの一部をご紹介します!!

いろいろなタネの工夫を探してみてくださいね。

動物にくっつく

とげ・フックの部

タネの一部がフックやトゲになっている事で、動物の体にくっついて運ばれる。

キンミスヒキ

フックがたくさんついている。



ヒナタイ/コツチ

2本のトゲとタネの間に毛や繊維がはさまることにくっつく。



センダングサ

タネの先端に2本の返しつきのトゲが生えている。

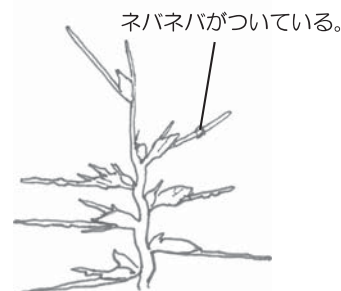


ねんちやく 粘着の部

タネに粘液がついていることで、動物の体にくっついてタネが運ばれる。

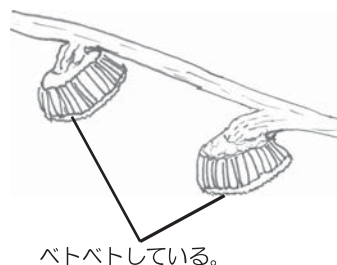
チチミザサ

『ノギ』と呼ばれる部分からネバネバするものを出す。服につくと取るのが大変。



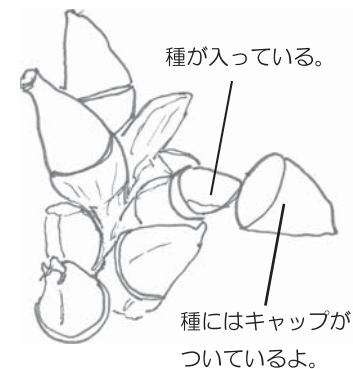
ヤブタバコ

タネの先っぽがベトベトする。おまけにそのベトベトからは独特のにおいが…。



オオバコ

雨や夜露でぬれるとタネのまわりがヌメヌメする。



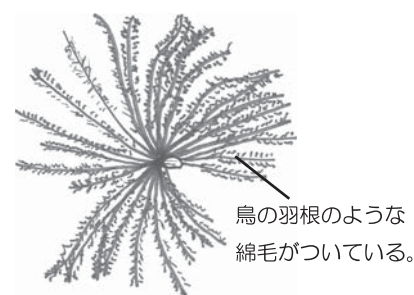
風に運ばれる

わたげ 綿毛の部

風を綿毛で受け、遠くに運ばれる。

ハラアザミ

大きな綿毛を持っている。



ススキ

短い綿毛と長い『ノギ』を持っている。



ガガイモ

果実が割れると、中からキラキラの綿毛とともにタネが出てくる。



つばさ 翼の部

タネについた翼で風を受け、地面に落下するまでの空中にいる時間を少しでも長くする。

ウバユリ

花は横向きに咲くのに…実は上向きに熟す。揺れたり、風が吹くとたくさんのタネが!!



ヤマノイモ

独特な形のさやからペラペラのタネが出てくる。



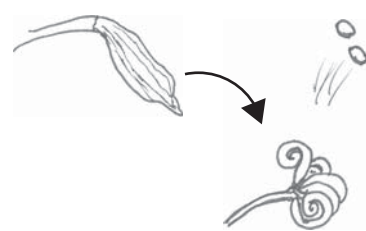
はじけて飛ぶ

かんそう せいじゆく 乾燥・成熟の部

タネの入っているさやなどが乾燥又は成熟するとはじけて、中のタネを外に飛ばす。

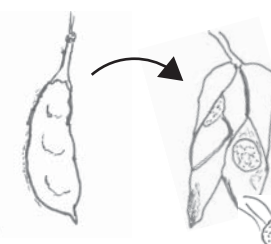
ツリフネソウ

さわると驚くほど勢いよくはじける。熟している実をさわってね。



ヤブマメ

はじけたさやを目にするが、結構、タネがそのまま残っている…本当に飛ばすつもりがあるのか?



ゲンショウコ

下手投げのようにタネを飛ばす。飛ばした後のさや、おみこしの屋根の形に見える?



◆親子はじめての自然観察

親子向けの自然観察会です。秋に見られる生き物や植物を観察しましょう。

日時: 10月19日(土) 9:30~12:00
対象: 小学生と保護者 定員: 20名
参加費: 100円(保険代)
要申込: 9月19日より受付

◆県民の日イベント「秋のみどり森でネイチャークラフト三昧！」

雑木林の管理作業で出た竹や丸太・枝を使って思い思いのネイチャークラフトに挑戦!

日時: 11月14日(木) 10:00~12:30
対象: 小学生と保護者 定員: 20名
参加費: 500円
要申込: 10月14日より受付

◆里山文化講座「みどり森の歴史めぐり」

みどり森周辺の石碑などをめぐり里山と人の歴史のつながりを学びます。

日時: 11月30日(土) 10:00~15:00
対象: 中学生以上 定員: 20名
参加費: 300円(保険代・資料代等)
要申込: 10月30日より受付

◆雑木林の管理を体験しよう!!

昔から行われてきた、里山の雑木林の管理を体験します。下草刈り・落ち葉はき・伐採・炭焼き・シイタケのほだ木づくり等を予定しています。

日時: 12月14日、1月18日、2月15日、3月15日
いずれも土曜日 10:00~15:00
対象: 小学生以上(小学生は保護者同伴) 定員: 20名
参加費: 2000円(保険代・材料費)
要申込: 11月14日より受付

◆緑の森フェスタ2013

緑の森博物館周辺の自然をテーマにした写真や絵画などの作品展、森のクイズラリーなどを開催。また土日には地元市民による演奏会や野菜の販売なども予定しています。※一部有料イベントあり

日時: 11月9日(土)~17日(日) ※11日(月)は休館
11月9日は10時から開始になります。

◆大人の自然観察会~初級編・秋~

さまざまな動植物が見られるみどり森で、大人向けの自然観察会を行います。自然界の営みを再発見。

日時: 11月16日(土) 9:30~12:00
対象: 中学生以上 定員: 20名
参加費: 100円(保険代)
要申込: 10月16日より受付

◆幼児とパパママで楽しむ自然遊び

幼児と親を対象にした短時間プログラムです。晩秋の雑木林で親子でのんびり過ごして遊びましょう。

日時: 12月7日(土) 10:00~12:00
対象: 4~6歳の未就学児と保護者 定員: 20名
参加費: 100円(保険代・材料費)
要申込: 11月7日より受付

◆里山文化講座「お正月準備・しめ縄を作ろう」

里山に古くから伝わる文化・習俗を体験する講座。お正月にまつわるお話や、しめ縄飾りを作る予定です。

日時: 12月23日(月・祝日)
対象: 中学生以上 定員: 20名
参加費: 500円(保険代・材料費)
要申込: 11月23日より受付

★イベントのお問合わせ・申し込み★

電話(TEL 04-2934-4396)で博物館までご連絡ください。また、公式ホームページからお申し込みできます。みなさんの申込みをお待ちしております!

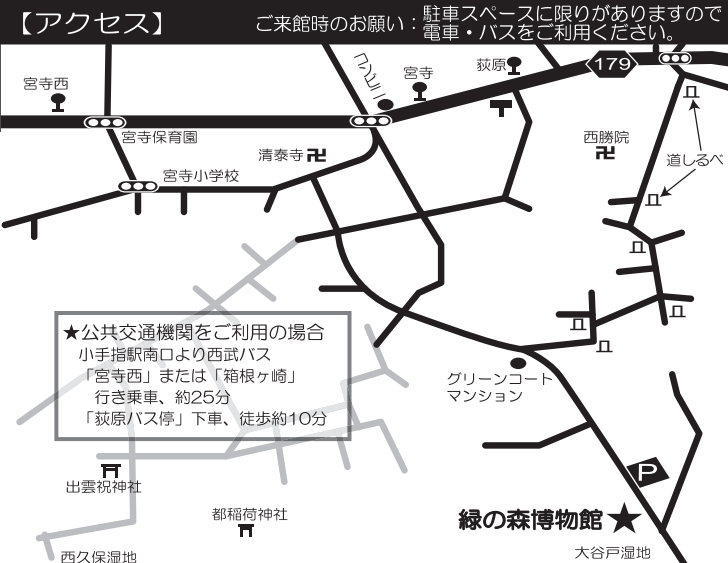
博物館からのお知らせ

11月末頃まで、スズメバチが活動中ですので十分に気を付けて散策を楽しんでください。もし、ハチの巣等を見つけた方は、案内所までお知らせください。よろしく願いいたします。

◆緑の森博物館の利用ルール◆

緑の森博物館では、以下の7つのルールを守って楽しく過ごしていただくようお願いしています。

- 1) 植物や野鳥、小動物、昆虫等の生き物をむやみにとったり、傷つけたりしないでください。
2) 他から持ち込んだ動植物(外来種)を放さないでください。
3) 原則として広場や観察路以外の場所に入らないでください。
4) 犬などのペットを放さないでください。(フンの後始末もしっかりと行いましょう)
5) 車道以外の場所には、自転車やバイクで入らないでください。
6) バーベキューや花火など火を使わないでください。
7) ゴミは持ち帰りましょう。



発行: さいたま緑の森博物館
発行年月: 2013年10月
住所: 〒358-0014 埼玉県入間市宮寺889-1
TEL/FAX: 04-2934-4396

開館時間 9:00~17:00 【入館無料】
休館日 月曜日、祝日の翌日(その日が祝日の場合をのぞく)
【公式HP】 http://saitama-midorinomori.jp/
指定管理者 株式会社自然教育研究センター

秋から冬にかけて、みどり森を歩いていると、ふわふわ飛ぶタネやはじけるタネをよく目にします。みなさんも散策がおわった後で、いつのまにか服にいくつもタネが付いていた経験がありませんか? 今号の中面の記事では、そんな種の中でもいろいろな工夫をしている草のタネをご紹介します。



今年はどうぐりが豊作!

2011年、2012年とみどり森のどんぐりは不作でした。しかし、今年はたくさんのどんぐりが落ちてきています!! 木の枝先を見てもまだどんぐりが付いているようです。森に落ちているどんぐりを見ると、ついつい集めたくなくなってしまいますね。ですが、どんぐりは森の動物達(ネズミ、タヌキ、カケスなど)にとって厳しい冬を乗り越えるための栄養源になっているので、たくさん拾わないで森の動物たちのために残しておいてください。

新コーナー みどり森 里山広辞苑

緑の森博物館がテーマとしている雑木林や湿地などについて、毎号キーワードを挙げて紹介していきます。今回は『里山』と『雑木林』です。

【その1】里山

人里近くにある、生活に結びついた山や森林のこと。薪(き)や山菜の採取などに利用される。人の手が入ることで生態系のつりあいがとれている地域を指し、山林に隣接する農地と集落を含めていうこともある。

みどり森では...

昔ながらの里山の景観を残していくために、『雑木林広場』周辺では更新伐採や下草刈り、『西久保湿地』では谷戸の地形を生かした田んぼでお米作り等をして、狭山丘陵の里山の景観を残しています。

【その2】雑木林

いろいろな雑木が混じって生えている林のこと。(雑木とは良材とならない種々雑多の樹木。薪材などにする木。)

みどり森では...

コナラ、クヌギ、ヤマザクラなどたくさんの種類の木が生えています。特にクヌギやコナラは、かつては薪や炭として使われていて、農閑期等農家の収入が少なくなる時期の大切な収入源になっていました。しかし、近年では薪等の需要は無くなり、雑木林の木々は切られることがなくなり大きく育ってしまっています。